

〈業務用〉バルサンPCジェットAの使い方(説明文書)

ご使用に際して、この説明文書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう大切に保存してください。
この説明文書をよく読み、定められた使用方法を守ってお使
いください。間違った使い方をされた場合、生じた事故につ
いての責任は負うことができません。

不快害虫用くん煙殺虫剤〈業務用〉

バルサン®PCジェットA

販売名:バルサンPCジェットA

注意-人体に使用しないこと

レック株式会社 〒104-0031 東京都中央区京橋2-1-3

お問合せ先
お買い求めのお店又は下記にお問い合わせください
レック株式会社 消費者サービス部

03-6661-9941 受付時間 平日9:00~16:00

<https://www.varsan.jp/>

[有効成分]

ペルメトリン

[適用害虫]:不快害虫

(貯穀害虫:シバンムシ、メイガ、チャタテムシ、コクゾウ、
コクヌストモドキ、カツオブシムシ)

(飛翔害虫:ユスリカ、チョウバエ、ショウジョウバエ、カメムシ)

(刺咬害虫:ヒアリ、アリ、ムカデ)

(匍匐害虫:ゲジ、ヤスデ、ダンゴムシ、ワラジムシ)

[内容量]

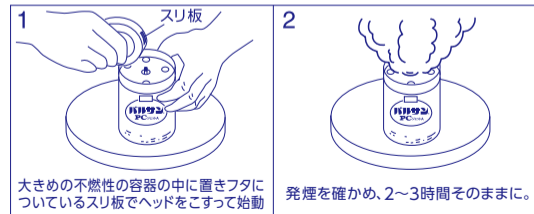
80g、160g、320g

[本剤の特長]

1. 施設内に発生・侵入する不快害虫を駆除。
殺虫成分の拡散力が強くなるように設計しました。
とくに広いスペース、高い天井、すきまの多い部屋におすす
めします。
2. 煙の噴出力が強い。
缶のフタについているスリ板でこするだけ。
面倒な操作がありません。また、使用後に不快臭が残りませ
ん。

[ご使用方法]

1. 部屋の窓や換気口を閉め、害虫のかくれ場所になるところは、
できるだけ開放してください。
2. 部屋のほぼ中央の平らな床面に灰皿など耐熱性の容器を置き、
その中で使用してください。
3. フタの側面についているスリ板で容器中央のヘッドをこすって
ください。(他の方法では始動しないでください。)数秒後に
白煙を吹き出しはじめます。
4. 煙が出はじめたら直ちに部屋の外に出て扉を閉めてください。
2~3時間そのまま部屋を閉め切ってください。



⚠ 使用上の注意

⊗ してはいけないこと (守らないと副作用・事故などが起こりやすくなる。)

- 1) 煙を吸い込まないように注意すること。
- 2) 魚類、蚕のいる所では使用しないこと。
- 3) 引火性危険物(ガス、ガソリン、シンナーなど)の近くでは使用しないこと。
- 4) 本剤とエアゾール製品を同じ部屋で同時に使用しないこと。



相談すること

- 1) 煙を吸って、万一身体に異常を感じたときは、できるだけこの説明文書を持って、直ちに本品がピレスロイド系(成分名:ペルメトリン)の殺虫剤であることを医師に告げて診察を受けること。
- 2) 今までに薬や化粧品等によるアレルギー症状(発疹・発赤、かゆみ、かぶれなど)を起こしたことがある人は、使用前に医師又は薬剤師に相談すること。

その他の注意

- 1) 定められた使用方法及び使用量を厳守すること。
- 2) 引火性危険物(ガス、ガソリン、シンナーなど)が近くに無いことを確認して使用すること。
- 3) 薬剤が皮膚に付いたときは、石鹸でよく洗い、直ちに水でよく洗い流すこと。
- 4) 煙を感知するタイプの火災警報器・火災報知器、微粒子を感知するタイプのガス警報器は、反応することがある。特に直下では使用しないこと。警報器に覆いなどをした場合には、絶対にとり忘れないようにして、必ず元に戻すこと。
- 5) 煙が出はじめたら部屋の外へ出ること。缶が熱くなっているので、直接

手を触れないこと。

- 6) 所定時間部屋を閉め切った後、十分に換気してから中に入ること。
- 7) 食品、食器、おもちゃ、飼料、寝具、衣類、貴金属、仏壇仏具、美術工芸品、楽器、はく製、光学機器などはあらかじめ他に移すか、ビニールシートや新聞紙などでカバーをし、直接煙が触れないようにすること。ペット類、観賞魚、植物は部屋の外へ出すこと。
- 8) 精密機器(パソコン、オーディオ製品、ゲーム機など)にはカバーをかけ、DVD、CD、磁気テープなどは直接煙に触れると、稀に障害を起こすことがあるので専用ケースに収納すること。大型コンピューターのある所では、使用しないこと。
- 9) 紙、衣類、寝具類、ポリ袋やプラスチック製品などが使用中の本品に覆いかぶさると変色や熱変性を起こすので、必ず届かない所に移して本品を使用すること。
- 10) 銅、シンチュウ、亜鉛メッキ、銀メッキ製のものは変色することがあるので、覆いをするか部屋の外へ出すこと。
- 11) 新築・リフォーム時、壁紙がよく乾いていないときに使用すると、稀に変色する恐れがあるため、十分に乾いてから使用すること。また、壁、襖、カーテンなどが変色する原因となるので、使用量を守ること。
- 12) 火事と間違われないように、近所にくん煙中であることを伝言すること。大規模な駆除や夜間に使う場合は、消防署に連絡すること。
- 13) 食品の触れる可能性のある機械、作業台などには直接煙が触れないようカバーなどを施すこと。万一煙がかかった場合は洗浄すること。食器などに煙がかかった場合は、水でよく洗ってから使用すること。また、衣類や寝具に煙がかかった場合は、天日干した後ブラッシングをすること。

保管及び取扱い上の注意

- 1) 火気や直射日光及び湿気を避け、小児の手の届かない涼しい所に保管すること。
- 2) 使用後の容器は小児が触れないように、各自治体の廃棄方法に従い捨てること。

[使用量]

内容量	部屋の広さと使用個数
80g	●100～133m ³ に1個 〔高さ3mとして約33m ² (10坪)～44m ² (13坪)〕
160g	●200～267m ³ に1個 〔高さ3mとして約67m ² (20坪)～89m ² (27坪)〕
320g	●400～533m ³ に1個 〔高さ3mとして約133m ² (40坪)～178m ² (54坪)〕